

開かれた施設としての整備

- 近年、国等において、アリーナは、まちとの連続性を確保するとともに、周辺に質の高いオープンスペースを配置するなど、施設の外でも賑わいを創出することが望ましいとされており、最近整備されている類似施設においても、様々な人々が利用できる公共空間を施設内外に整備する事例がみられる

【現在整備中の事例】



新香川県総合体育館



SAGAアリーナ



中心市街地との連続性を確保するとともに、様々な人々が利用できる公共空間を施設内外に整備することを検討

具体的には、多目的広場やアプローチ空間、エントランスや展望スペースなどを活用し、カフェやイベント等にも利用可能な交流スペースを設けることにより、スポーツ大会等の施設利用者のみならず、県民や観光客が気軽に立ち寄り、回遊できる開かれた施設としての整備を検討